



2021年4月16日

各 位

会社名 **フタバ産業株式会社**
 代表者名 取締役社長 吉貴 寛良
 コード番号 7241 東証・名証第1部
 お問合せ先 総務部 和田 雄一
 TEL (0564) 31-2211

連結子会社の異動（持分譲渡）及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2021年4月16日開催の取締役会において、当社子会社の双叶金属制品（深圳）有限公司を深圳市億和精密科技集团有限公司へ持分譲渡することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 持分譲渡の理由

当社は、グループ経営効率の観点から、当社が保有する双叶金属制品（深圳）有限公司の持分を譲渡し、将来にわたり成長性が期待できる分野へのリソースを重点投入することにより、会社として継続的成長を目指すことを目的としております。

2. 背景

双叶金属制品（深圳）有限公司は、中国深圳市に2007年10月に設立致しましたが、内外の事業環境変化などを踏まえて、事業再編を行う事に致しました。

3. 譲渡する子会社（双叶金属制品（深圳）有限公司）の概要

(1) 名 称	双叶金属制品（深圳）有限公司		
(2) 所 在 地	中華人民共和国 広東省 深圳市 龍華新区觀瀾办事处觀光路大布巷区 銀星工業園内1号		
(3) 代表者の役職・氏名	総経理 奥村 健太郎		
(4) 事 業 内 容	情報機器部品、溶接フレーム、紙送りユニット、オプション完成品の生産		
(5) 資 本 金	150 百万香港ドル(約 20 億円)		
(6) 設 立 年 月 日	2007 年 10 月		
(7) 大株主及び持分比率	フタバ産業株式会社 100%		
(8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資本関係	当社は双叶金属制品（深圳）有限公司へ100%出資しております。	
	人的関係	当社から双叶金属制品（深圳）有限公司へ3名が出向しております。	
	取引関係	当社は、双叶金属制品（深圳）有限公司から情報機器部品の購入を行っております。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決 算 期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期
純 資 産	121 百万人民元 1,934 百万円	112 百万人民元 1,779 百万円	116 百万人民元 1,851 百万円
総 資 産	197 百万人民元 3,143 百万円	278 百万人民元 4,425 百万円	232 百万人民元 3,692 百万円
売 上 高	413 百万人民元 6,566 百万円	493 百万人民元 7,830 百万円	522 百万人民元 8,303 百万円
営 業 利 益	1 百万人民元 17 百万円	4 百万人民元 66 百万円	13 百万人民元 220 百万円

当期純利益	2百万人民元 39百万円	△9百万人民元 △154百万円	4百万人民元 71百万円
-------	-----------------	--------------------	-----------------

※換算為替レート 1香港ドル/ 13.35円、1人民元/ 15.88円（2020年12月31日時点）を使用しております。

4. 持分譲渡の相手先の概要

(1) 名称	深圳市億和精密科技集团有限公司		
(2) 所在地	中華人民共和国 広東省 深圳市 宝安区石岩街道塘頭社区国泰路 11 号 億和科技工業園		
(3) 代表者の役職・氏名	法定代表人・張耀華		
(4) 事業内容	精密プレス部品、電子製品構成品、金型の研究開発、製造及び販売		
(5) 資本金	225百万人民元（約35億円）		
(6) 設立年月日	2001年05月21日		
(7) 純資産	743百万人民元（約118億円）		
(8) 総資産	1,459百万人民元（約231億円）		
(9) 大株主及び持分比率	億和集团有限公司 100%		
(10) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当なし	
	人的関係	該当なし	
	取引関係	該当なし	
	関連当事者への該当状況	該当なし	

※換算為替レート 1人民元/ 15.88円（2020年12月31日時点）を使用しております。

5. 持分譲渡割合、譲渡価額及び譲渡前後の所有持分の状況

(1) 異動前の持分割合	100%
(2) 持分譲渡割合	100%
(3) 譲渡価額	57百万人民元(約9億円)
(4) 異動後の持分割合	0%

※換算為替レート 1人民元/ 15.88円（2020年12月31日時点）を使用しております。

※譲渡価額については、今後の詳細なデュー・ディリジェンスの結果によっては、変更の可能性があります。

6. 日程

(1) 取締役会決議日	2021年4月16日
(2) 持分譲渡契約締結日	2021年4月16日
(3) 持分譲渡日	2021年8月下旬（予定）※契約後必要な手続きが完了次第

7. 今後の見通し

本件に係る持分譲渡の損失として、2022年3月期の連結財務諸表に約10億円を特別損失として計上する見込みです。なお、本件に係る持分譲渡の損失は2021年4月27日発表予定の2022年3月期の連結業績予想に織り込む予定です。譲渡価額等により、損失額が変動する可能性があります。

以上